

情報メディアプログラミング2

科目ナンバー 3D212
専門基礎 選必 2単位

永田 智洋

1. 授業の概要(ねらい)

情報メディアプログラミング1に引き続き、HTML+CSS+JavaScriptによるWebページの作成手法について学びます。情報メディアプログラミング2では、DOM、Ajax、jQuery等を使い、実用的なWebページ作成のためのJavaScriptプログラミングについての知識を修得し、プログラムが作成できるようになることを目指します。本講義は、ディプロマポリシーのDP4Mに関連します。

2. 授業の到達目標

- (1)DOMを利用したJavaScriptプログラムが作れる
- (2)Ajaxを利用したJavaScriptプログラムが作れる
- (3)jQueryを利用したJavaScriptプログラムが作れる

3. 成績評価の方法および基準

期末試験(50%)および毎回出題される課題(50%)により評価します。
全体の60%を取得した者を合格とします。
なお、合格にはすべての課題を提出し、それぞれの課題について合格点を取る必要があります。
試験はLMSに正解例を掲示します。
提出された課題は個別にLMSより講評を返します。

4. 教科書・参考文献

教科書
生形可奈子 スラスラわかるJavaScript 翔泳社

5. 準備学修の内容

LMSに掲載されている授業コンテンツを読み、「要点のノート」を作成してから授業に臨んでください。
要点のノートは授業中に提出してもらいます。
また授業の初めに前の授業の復習問題を解いてもらいますので、課題を提出し、内容を復習しておいてください。
これには1時間以上の学習時間が必要です。

6. その他履修上の注意事項

情報メディアプログラミング1を履修していることが望ましい。
プログラミング言語の修得のためには、たくさんの試行錯誤が必要となります。
タイピングの速度を向上したり、ショートカットキーを使いこなして、プログラムの入力と実行を繰り返してください。
教科書や講義資料にあるプログラムの例は必ず入力・実行して動作確認をしてください。

7. 授業内容

- 【第1回】 DOM(1): DOMによるHTML要素へのアクセス
- 【第2回】 DOM(2): JavaScriptによるCSSの参照と変更
- 【第3回】 DOM(3): W3C DOMのイベントモデルと各種Eventオブジェクト
- 【第4回】 Ajax(1): Ajaxの基礎知識
- 【第5回】 Ajax(2): レスポンスのデータフォーマット
- 【第6回】 Ajax(3): Ajaxを利用した応用フック・ラミング
- 【第7回】 総合練習: DOM・Ajaxを利用したJavaScriptプログラミング
- 【第8回】 jQuery(1): jQueryとは、jQueryで使用可能なセレクタ
- 【第9回】 jQuery(2): jQueryによるDOM操作
- 【第10回】 jQuery(3): jQueryによるイベント処理
- 【第11回】 jQueryを用いた応用課題(1): 実践的なWebページのレイアウト制作
- 【第12回】 jQueryを用いた応用課題(2): Webページ内の動的な部品の作成
- 【第13回】 総合制作課題(1): Webページ制作の設計と実装
- 【第14回】 総合制作課題(2): Webページ制作の実装と振り返り
- 【第15回】 まとめと復習